

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	第2期 快適な住環境のまちづくりに向けた社会基盤づくり											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当
交付対象	八幡平市											
計画の目標	1 冬期間の交通・生活機能の確保及び道路利用者の安全対策の確立を目指した道路の維持管理を推進する。 2 道路交通基盤の充実による地域内の連携強化を進めるとともに観光ルートの充実、交通結節点の整備やネットワークの強化などを推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	357	A	357	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					(R02当初)	(R04末)	(R06末)
1	・道路の機能を保全するために対策が必要な箇所の整備率 要対策箇所と対策済箇所により、以下の式で算出する。 対策済箇所数 / 要対策箇所数 × 100 (%)				0%	10%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	A01-001	道路	雪寒	八幡平市	直接	八幡平市	市町村道	除雪（機械）線	(1) 山子沢線ほか163路線	グレーダ1台、ドーザ4台、ロータリー1台	八幡平市					297	-				
	A01-002	道路	雪寒	八幡平市	直接	八幡平市	都道府県道	除雪	(主)柏台松尾線ほか5路線	除雪L = 25.07km	八幡平市					60	-				
												小計				357					
												合計				357					

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	八幡平市建設課において目標の達成状況やその要因等を確認、取りまとめを行い事後評価を実施
事後評価の実施時期	令和7年12月
事業効果の発現状況	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	対策済箇所数 / 要対策箇所数 × 100 (%)		
	最終目標値 100%	別計画により事業を実施し、当計画による交付金充当を行わなかったため。	